

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター

琵琶湖水質担当

平成13年5月1日

第5報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	2800		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	18		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion conicum</i>	30		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	40		
(珪) <i>Stephanodiscus carconensis var. pusilla</i>	10		
(珪) <i>Rhizosolenia longiseta</i>	10		
(珪) <i>Fragilaria crotonensis</i>	3		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	12		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(渦) <i>Peridinium berlinense</i>	20		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	100		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	160		
(緑) <i>Closterium aciculare var. subpronum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum var. ornatum</i>	7		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	2848	88.4	60.7
(珪) 珪藻綱	85	2.6	5.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.6	0.5
(褐) 褐色鞭毛藻綱	260	8.1	15.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	8	0.2	18.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	3221	総体積	1.29E+06
種類数	14	( $\mu\text{m}^3$ )	

注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)

ただし\*印の種は群体数(群体/ml)

注2) 優占種は が第1優占種、 が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)

注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

第 1 優 占 種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	260

第 2 優 占 種	個体数 (個体/l)
その他の動物プランクトン	120

\*個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

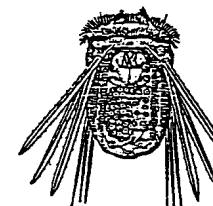
### 植物プランクトン第1優占種

***Uroglena americana***  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

### 動物プランクトン第1優占種

***Polyarthra vulgaris***  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類



体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

### コメント:

植物プランクトンのウログレナ アメリカーナの細胞数が増加した。大(群体直径250 $\mu\text{m}$ 以上)が3群体、中(群体直径100~250 $\mu\text{m}$ )が1群体、小(群体直径100 $\mu\text{m}$ 以下)が2群体見られた。他の植物プランクトンは少なかった。